



国 の 予 算 年 度	補 助 単 位	コ ロ ナ 禍 に お い て 原 油 価 格 ・ 物 価 高 騰 等 に 直 面 す る 生 活 者 や 事 業 者 に 対 す る 支 援	交付対象事業の名称	所 管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済政策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	種類	⑨を選択した場合、より効果があると思われる理由	A					C	D	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②資金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	協力要請推進特又は後者促進特の地方負担分	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業 期 間	事業 終 期	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報誌など)	参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終了が令和5年9月を過ぎることが見込まれる場合、その事情)	予算区分			
											総事業費	B																			国庫補助額	その他(一般財源や補助対象外経費等)	
												交付対象経費	国のR3予算分(交付限度額①、②、③、④)	国のR4予算分(交付限度額⑤)	国のR4予算分(交付限度額⑥)																		国のR4予算分(交付限度額⑦)
12	R3	単	子育て世帯を応援！こども商品券配布事業	子育て世帯を応援！こども商品券配布事業	通常交付金	○	③-I-5.生活・暮らしへの支援	○	-	26,140	26,140	26,140	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.6	R5.3	こども商品券換金率90%以上	広報誌、ホームページ、対象者への直接通知				R4補正(地)					
13	R3	単	未来のこどもらっ子応援事業	未来のこどもらっ子応援事業	通常交付金	○	③-I-5.生活・暮らしへの支援	○	-	9,000	9,000	9,000	-	-	-	○	-	-	-	-	R4.7	R5.3	「交付金が安心して子育てを行うために役に立つと感じる保護者の割合」50%以上	ホームページ、SNSによる周知				R4補正(地)					
14																																	
15	R3	補	保育対策総合支援事業費補助金	厚生労働省	通常交付金	○	③-I-3.感染防止策の徹底	○	-	1,332	667	667	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.7	R5.3	園内で新型コロナウイルス感染症のクラスターを発生させない。(0件)	ホームページによる周知				R3補正(国)					
16	R3	単	withコロナ時代の生活学習環境整備	withコロナ時代の生活学習環境整備	通常交付金	○	③-III-2.地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	○	-	2,569	2,569	2,569	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.6	R5.3	各館リモート環境を使った事業を以上に開催する。	ホームページ、ちらし、広報誌による周知				R4補正(地)					
17	R3	単	withコロナ時代の図書館環境整備	withコロナ時代の図書館環境整備	通常交付金	○	③-I-3.感染防止策の徹底	○	-	220	220	220	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.6	R5.3	図書館外での資料利用を促進するためのブックトラックを使用した展示を10回以上に実施する。	町ホームページによる周知				R4補正(地)					
18	R3	単	トレーニングルーム入室管理システム導入事業	トレーニングルーム入室管理システム導入事業	通常交付金	○	③-III-2.地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	○	-	306	306	306	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.6	R5.3	会員の利用率100%	ホームページでの周知のほか、利用者への直接説明				R4補正(地)					
19	R3	単	公共施設予約システム導入事業	公共施設予約システム導入事業	通常交付金	○	③-III-2.地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	○	-	5,156	5,016	5,016	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.8	R5.3	システム利用予約 300件以上	広報誌、町ホームページ、SNSによる周知				R4補正(地)					
20	R3	単	リモートワーク環境整備事業	リモートワーク環境整備事業	通常交付金	○	③-III-2.地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	○	-	6,190	6,190	6,190	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.8	R5.3	リモートワーク利用回数 20件以上	町ホームページによる周知				R4補正(地)					
21	R3	単	二十歳を祝う会参加者PCR検査事業	二十歳を祝う会参加者PCR検査事業	通常交付金	○	③-I-3.感染防止策の徹底	○	-	1,775	1,775	1,775	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.12	R5.1	二十歳を祝う会の開催に起因した感染件数ゼロ件	ホームページ、対象者へ直接通知による周知				R4補正(地)					
22	R3	単	コロナ禍における自治会活動支援事業	コロナ禍における自治会活動支援事業	通常交付金	○	③-I-3.感染防止策の徹底	○	-	4,518	4,518	4,518	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.7	R5.3	補助金を活用したことで対面での活動再開の意向を示す自治会の割合90%以上(自治会活動の意向調査)	広報誌、ホームページ、区長会による周知				R4補正(地)					
23	R3	単	酪農配合飼料高騰緊急支援事業	酪農配合飼料高騰緊急支援事業	通常交付金	○	④-II.エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	-	80,686	80,686	80,686	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.8	R5.3	飼料高騰、原油高騰による経営困難を理由にした廃業数0件	広報誌、町ホームページによる周知				R4補正(地)					
24	R4	単	肉用牛・肉豚生産者緊急支援事業	肉用牛・肉豚生産者緊急支援事業	通常交付金	○	④-II.エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	-	2,672	2,672	-	2,672	-	-	-	-	-	-	-	R4.8	R5.4以降	飼料高騰、原油高騰による経営困難を理由にした廃業数0件	広報誌、町ホームページによる周知			支援の対象経費がR5.3月分までを対象としており、額確定及び精算が4月以降となるため。	R4補正(地)					
25	R4	単	養鶏原価高騰緊急支援事業	養鶏原価高騰緊急支援事業	通常交付金	○	④-II.エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	-	3,586	3,586	-	3,586	-	-	-	-	-	-	-	R4.8	R5.4以降	飼料高騰、原油高騰による経営困難を理由にした廃業数0件	広報誌、町ホームページによる周知			支援の対象経費がR5.3月分までを対象としており、額確定及び精算が4月以降となるため。	R4補正(地)					
26	R4	単	生活困窮世帯等光熱費助成事業	生活困窮世帯等光熱費助成事業	通常交付金	○	④-IV.コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	-	12,785	6,635	-	6,635	-	-	-	-	-	-	-	R4.6	R5.3	対象世帯の申請率95%以上	ホームページ、チラシ、SNS、該当世帯へ通知による周知				R4補正(地)					
27	R4	単	住宅の修繕・改修補助事業	住宅の修繕・改修補助事業	通常交付金	○	④-IV.コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	-	10,000	10,000	-	10,000	-	-	-	-	-	-	-	R4.6	R5.3	本助成事業をきっかけに住宅の修繕・改修を免注した割合80%以上	広報誌、ホームページ、チラシによる周知				R4補正(地)					
28	R4	単	プレミアム付「地元商店応援券」発行事業	プレミアム付「地元商店応援券」発行事業	通常交付金	○	④-IV.コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	-	42,300	42,300	-	42,300	-	-	-	-	-	-	-	R4.6	R5.3	発行数に対する購入申込率100% 地元商店応援券換金率90%以上	ホームページ、新聞折込チラシ、SNSによる周知				R4補正(地)					
29	R3	単	新事業展開・販路開拓等支援補助金	新事業展開・販路開拓等支援補助金	通常交付金	○	③-III-2.地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	○	-	5,000	5,000	5,000	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.6	R5.3	新たな事業活動に取り組む事業者:10件	広報誌、ホームページ、チラシ、訪問による周知				R4補正(地)					
30	R4	単	原油高騰対策特別金融支援事業	原油高騰対策特別金融支援事業	通常交付金	○	④-I.原油価格高騰対策	○	-	429	215	-	215	-	-	-	-	-	-	-	R4.6	R5.3	廃業件数0件	ホームページ、チラシによる周知				R4補正(地)					



国 の 予 算 年 度	補 助 ・ 単 独	コ ロ ナ 禍 に お い て 原 油 価 格 ・ 物 価 高 騰 等 に 直 面 す る 生 活 等 に 関 連 す る 事 業 者 に 対 し て の 支 援	交付対象事業の名称	所 管	交付金の区 分	コ ロ ナ 感 染 症 へ の 対 応 と し て の 要 な 事 業	経済対策との関係	対 象 外 経 費 に 臨 時 交 付 金 を 充 た し て い ない	種 類	⑨を選択した場合、より効果がある と考える理由	A					C	D	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	協力要請推 進種又は換 算定率等の 地方負担分 に充当	特定事業者 等支援	個人を対象 とした給付 金等	基金	事業 期 間	事業 終 期	成果目標(可能な限り定量的指 標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報 紙など)	参考資料	備考① (地方単独事業に 関連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終了が令和 5年9月を越えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分			
											総事業費	B	B'	B''	B'''																B''''	国庫補助額	その他 (一般財源 や補助対象 外経費等)
42	R4	単	エネルギー価格高騰に伴う生活困窮者等光熱費助成事業		重点交付金	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う低所得世帯支援		2,113	1,063	-	1,063	-	1,050	①新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に加えエネルギー価格高騰を受けて、国の物価高騰緊急支援給付金支給事業の対象とならない各種手当受給世帯に対し先着順として14千円助成し、生活支援を行う。 ②扶助費・通信運搬費 ③扶助費2,100千円(14千円/世帯×150世帯) 通信運搬費13千円 その他財源：県補助金1,050千円 ④児童扶養手当受給世帯、特別児童扶養手当受給世帯、特別障害がい者手当受給世帯(国の物価高騰緊急支援給付金支給対象世帯を除く) ①新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に加えエネルギー価格高騰を受けている県民を支援するため、高騰する農業水利施設の電気料金(高騰分)支援する。 ②補助金 ③補助金63千円(令和4年4月使用分から令和5年3月末までの国営造成施設等電気代の高騰分(燃料費調整額相当分)を国補助金対象外である農業効果分(16分の10、62.5%)に等浦町負担割合62.2%(ちなみに北栄町は37.8%)を乗じた額を補助金と認める。 ④農業水利施設を維持管理する土地区画改良区連合会を通じた農業家支援	-	-	○	-	R4.12	R5.2	対象世帯の申請率95%以上	ホームページ、チラシ、該当世帯へ通知による周知					R4補正(地)			
43	R4	単	国営造成施設管理事業 買物価高騰対策支援事業		重点交付金	○	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		763	763	-	763	-	-	-	-	-	-	R5.2	R5.3	受益農家への電気価格高騰分による特別徴収額ゼロ。	ホームページ等による周知					R4補正(地)				
44	R4	単	物価・エネルギー価格高騰対策 商品券配布事業 (重点交付金分)		重点交付金	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	③消費下支え等を減じた生活者支援		41,916	41,221	-	41,221	-	695	①扶助費(商品券) 52,230千円 3千円/世帯×6,454世帯=19,362千円 2千円/人×16,434人=32,868千円 ・印刷製本費(郵送用封筒) 154千円 20円×7,000枚=140千円 ・通信運搬費(商品券郵送料、再送分を含む) 2,732千円 ・委託料(商品券作成、換金) 621千円 その他一般財源:8,759千円 ④町民	-	-	-	-	R5.1	R5.4以降	換金率95%以上	ホームページ、広報誌等による周知			商品券等の換金状況を把握し、積算をR5.4月以降に行う必要があるため。		R4補正(地)			
45	R4	単	物価・エネルギー価格高騰対策 商品券配布事業 (物価高騰分)		通常交付金	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	-		14,200	14,000	-	14,000	-	200	【No44、No45と2行に分けて記載】※R4通常交付金充当分 ①新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に加え急激な物価・エネルギー価格高騰下で、世帯の上昇が不透明な状況にある。消費の低迷を下支えするとともに逼迫する町民家計を支援するため商品券を配布する。 ②扶助費(商品券)、印刷製本費、通信運搬費、委託料 総事業費66千円のうちR4通常交付金分14,200千円 ③ ・扶助費(商品券) 52,230千円 3千円/世帯×6,454世帯=19,362千円 2千円/人×16,434人=32,868千円 ・印刷製本費(郵送用封筒) 154千円 20円×7,000枚=140千円 ・通信運搬費(商品券郵送料、再送分を含む) 2,732千円 ・委託料(商品券作成、換金) 1,000千円 その他一般財源:200千円 ④町民	-	-	-	-	R5.1	R5.4以降	換金率95%以上	ホームページ、広報誌等による周知			商品券等の換金状況を把握し、積算をR5.4月以降に行う必要があるため。		R4補正(地)			
46	R4	単	肉用牛肥育経営安定特別対策事業		重点交付金	○	④-I. 原油価格高騰対策	○	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		3,428	3,428	-	3,428	-	-	①肉用牛生産者は新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に加え、飼料価格等の高騰による生産コストの増加により所得が減少している。所得が低下した場合に積立金を財源とした肉用牛肥育経営安定交付金が交付されるが、交付金の発動によりその積立金単価の生産者負担も増加し、経営を圧迫している。経営の安定化を図るため、積立金の増額に対応する支援を行う。 ②補助金 ③補助金4,428千円 肉専用：積立金増加額@14千円×1/6×1,246頭 交雑種：積立金増加額@6千円×1/6×59頭 乳用種：積立金増加額@8千円×1/6×346頭 ④肉用牛生産者	-	-	-	-	R5.1	R5.4以降	飼料高騰、原油高騰による経営困難を理由にした廃業数0件	広報誌、町ホームページによる周知			支援の対象経費がR5.3月分までを対象としており、積算及び精算が4月以降となるため。		R4補正(地)			